



伊興中だより



令和6年11月14日 No7

足立区立伊興中学校
校長 森田 卓司

ふれあい月間に「いじめ」について想うこと

～11月12日全校集会での校長講話より～

校長 森田卓司

私達の心のふるさと彰風園の木々も色づいてきました。

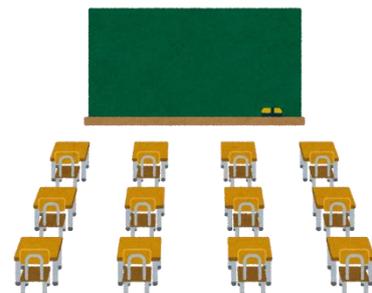
今日は、今月11月が「ふれあい月間」であることに関連して、「いじめ」に関する話をします。ところで、なぜいじめはやってはいけない行為なのでしょう？その問いに対する最も簡単な答えは、法律に定められているからです。『いじめ防止対策推進法（H25年）』の第4条に「児童等はいじめを行ってはならない」と書かれています。これには、刑法のような罰則は記載されておらず、いわば、人としてのマナーのようなものかもしれません。この法律は、滋賀県でいじめを原因とする生徒の自死事件を機に定められました。この法律では、いじめは人格の形成に重大な影響を与え、時に命にも関わることもあるため、個人の尊厳を守ることが目的とされています。では、この法律ではどのような状態を「いじめ」と定めているのでしょうか。第三条には、「ネット上のことを含めて、心身の苦痛を感じた状態」とされており、やった（言った）側にそのようなつもりはなくても、やられた（言われた）側が「苦痛」と感じれば、その時に「いじめ」は成立します。

では、どうしたら「いじめ」をなくせるのでしょうか？答えは簡単。誰もが「いじめ」行為をしなければ良いのです。「ふざけているだけ」「じゃれ合っているだけ」「ちょっとからかった（いじった）だけ」、など弁明することはできます。しかし、そういう場面でも、相手の目をよく見てください。笑っているように見えても、目は決して笑っていないはず。いやがる目、悲しい目、悔しい目をしているはず。

私は、いじめをなくす一番の方法は、「やられて嫌なことはやらない、言われて嫌なことは言わない」ことを誰でも肝に銘じて人と関わる事だと思います。やられて（言われて）うれしいことを相手にしてあげる。良い人間関係を築く条件でもありますね。これは国と国の関係でも同じで、この考えが浸透すれば、世界中が争いのない平和な社会になると信じています。

皆さんの中で、友人をいじめてしまったことがある人は、もう2度といじめはしない！と誓うことが大切です。失敗を繰り返さないことが人としての成長の条件です。

来週には中間考査があります。目標を定めて良い結果を残しましょう。努力が先、結果はあと。目標を定めて頑張りましょう！



生徒の活躍

- ・ 2024（第30回）日本管楽合奏コンテスト 中学生S部門
最優秀グランプリ賞 吹奏楽部
文部科学大臣賞
- ・ 第21回創造ものづくりフェア in TOKYO
豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール部門 第3位 優秀賞
優秀賞 優秀賞
優秀賞 優秀賞
優良賞 優良賞
- ・ 第16回給食メニューコンクール JA 東京スマイル組合長賞
- ・ 足立区中学校バドミントン新人大会
男子団体 第3位 伊興中学校
男子ダブルス 第3位
男子ダブルス 第3位
男子シングルス 第5位
- ・ 第67回東京都中学校第Cブロックバドミントン新人大会
男子ダブルス 第3位
- ・ 足立区中学校秋季卓球大会
男子シングルス 第9位
男子シングルス 第18位
男子シングルス 第26位
男子シングルス 第26位
男子シングルス 第9位
男子シングルス 第18位
男子シングルス 第26位
男子シングルス 第26位
- ・ 令和6年度足立区立中学校連合演劇発表会
個人好演賞 団体好演賞 演劇部
個人好演賞
- ・ 令和6年度「税の標語」
優秀賞
優秀賞
- ・ 足立ジュニア陸上競技大会
男子中学1, 2年砲丸投 第2位
男子中学1, 2年砲丸投 第3位
男子中学区民1年走り幅跳 第2位

10月26日 いこう彰風まつり

10月26日はとても良い天気にも恵まれ、いこう彰風まつり実行委員会のもとで生徒ボランティア、PTAボランティア、PTA本部、おやじの会の力添えをいただきいこう彰風まつりが開催されました。本校の吹奏楽部、演劇部、伊興小学校の吹奏楽部、有志の皆さんの舞台発表、今年初めてのリードAさんのお花販売、模擬店、ゲームなどで楽しい時間を過ごすことが出来ました。大勢の生徒、保護者、近隣の方々のご来場をいただきありがとうございました。

→
模
擬
店
の
様
子



→
ヨ
ー
ヨ
ー
釣
り
の
様
子



11月9日 道徳授業地区公開講座

11月9日は学校公開と共に道徳授業地区公開講座を行いました。各学年ごとに主題を設定して各クラスの担任が授業を行いました。各クラスの個性を見ることが出来ました。